

学位論文審査基準

法政大学大学院人文科学研究科英文学専攻

法政大学大学院人文科学研究科英文学専攻の学位論文は、それぞれ次のすべての要件を満たしていなければならない。

【修士論文】

1. 当該研究領域と研究テーマに関して十分な知識を踏まえて執筆されていること。
2. 修士論文のテーマに関して、国内外の主要な先行研究を踏まえていること。
3. テーマに独創性があり、独自の仮説の設定、考察や分析がなされていること。
4. 論文の技術的な要件（アブストラクト、目次など。特に、引用の方法や注の付け方、文献目録など）を満たしていること。
5. 論文の記述が十分かつ適切であり、結論に至るまで首尾一貫した論理構成になっていること。

【博士論文】

1. 博士論文のテーマに関して、国内外の主要な先行研究を批判的に踏まえていること。
2. テーマに高い独創性があり、独自の仮説の設定、考察や分析がなされていること。
3. 論文の記述が十分かつ適切であり、結論に至るまで首尾一貫した論理構成になっていること。
4. 原典史料や、文学作品、データなどの読解、分析、解釈が適切であること。
5. 当該研究領域の理論的な水準からみて独自の価値を有し、当該研究分野に学術上の貢献をすると認められるものであること。
6. 博士論文は、前項までの項目に照らし合わせ、全体として高い水準にあると客観的に認められるものであること。具体的には、若干の修正を経て単著として発表できる水準にあること。